



個性を強みに 強みを社会の価値に
私たちは障がいのある方の未来によきパートナーでありたい

就労移行支援事業所 ここから未来

〒082-0012 帯広市西2条南7丁目5番地1 コスモビル2階
☎ 0155-67-0234 月～金 9:00～17:30

✉ kokomira@dg8.so-net.ne.jp
WEBサイトページはこちらから



多様なニーズに対応するために
すべては利用者さんのために

ここから未来の利用者さんはひとりひとり違ったニーズをお持ちになっております。年金の支給を受けながらパートの仕事に就きたい方、就職が自分に合わないの、フリーランス的な働き方を目指す方、一つの事を極めたいが、それで生計を立てることのイメージが難しく支援が欲しい方など、障害をお持ちの方でも、ひとりひとり違った人生設計のニーズがあります。



イラスト活動に集中する姿

当然ひとりひとり違ったゴールを目標としているため、おのずと支援することを個別に最適化しなければ、そのニーズにお答えできません。

そのために職員も利用者さんのニーズに対応するべく、常に変化が求められます。運動を通して心身の安定を求める利用者さんに毎日付き添って一緒に運動するスタッフ、WEBの仕事に就きたい希望を受け、デザインや動画、



営業周りに用パンフレット作成

アプリやソフトの使用方法をレクチャーするスタッフ、利用者さんの精神面をフォローするために日々傾聴を重ねるスタッフ、多様なニーズに合わせて、スタッフもひとりひとり個性を持ちながら利用者さんのニーズに答えられる工夫を重ねています。

また、別のニーズを持った新しい方が利用されるたび、その方が何を求めて、どのような支援が必要かを検討します。そして個別に最適と思われる活動を提案し、取り組むうえで変化するニーズに答え続ける。これを現在の利用者さん全員に行っていますので、見えないところで想像以上の活動素材の準備が必要です。



YOUTUBER から本職へ、好きを仕事にするお手本を学ぶこともたいせつです。

これほど難しいオペレーションをこなす私たちの事業は、新しい価値観、利用者さん主体の事業所を作る挑戦でもあります。

私たちは日々チャレンジを繰り返しています。すべては利用者さんのために。 スタッフ 大場

つながいを大切に

Sさん
 インスタグラム
 投稿イラスト



まだまだ新型コロナウイルス感染症の終息も見えず、毎日良くないニュースが報道されています。長きに渡るコロナ禍ということもあり、お家で過ごす時間も格段に増え、もともとアウトドアな人は出かける楽しみも減ってしまい、利用者さんから家で何をして過ごして良いかわからない、と相談をよく受けます。ですがその反面、家族との時間や自分に使える時間が増えたと思います。

先月、利用者さんMさんの親御さんが誕生日ということもMさんから聞き、ハーバリウムを作りました。普段感謝の気持ちは照れくさくて言えないのですが、細かい製作をすることが苦手なMさんですが、必死にそして真剣に作る姿勢に気持ちが込められていられるように見えました。誰かのためなら苦手なことにも挑戦できる。それはきっと仕事に関して何がモチベーションアップに繋がるのか、似ているように感じます。ここから未来は、事業所での活動はもちろん、お家の時間の過ごし方を豊かにするきっかけ作りも大事な支援だと思っています。

スタッフ 片平咲世



瓶の中で小さな世界を作る、ハーバリウム

昨年末から、自身の強みであるイラストをここから未来のインスタグラムで平日のみ、毎日更新を行っています。イラストは十二支を使ったものを中心に自身の描きたいものを描いています。ほかにも電信通りのキャラクター『でんぞうちゃん』のSNSも更新していますので、ご興味ありましたら、見て下さいね。

メンバー S

Instagramは
 ↓こちらから↓



↑でんぞうちゃん↑ ↑ここから未来↑

心機一転、東京から帯広へ

このたび、スタッフとして新しく仲間入りさせて頂きました久保です。去年9月に東京から移住してきたばかりですが、先日の大雪の日、慣れない雪道にて転倒&大量の雪かき!と、早くも「洗礼」を受けた次第です。趣味はヨガ・音楽・映画・美術鑑賞。自慢じゃないですが、たぶん、ドジです。ここからどうぞよろしく願います。

スタッフ 久保真矢

発行日
 令和4年
 2月10日
 発行者
 片平 修
 制作者
 大場 康弘



もしくは
 kokokaramirai.com



芽室ワイナリー見学

先日、芽室町へ芽室ワイナリーのライブ配信の準備を手伝いに行きました。一つ一つ高価な物ばかりで、取り扱いに気を付けながら、準備しました。沢山の撮影機材をこの目で見られたことはいい経験でした。この経験をもとに今後の情報発信を取り組んでいきたいと思っています。

メンバー K



プロのスタジオ機材を1から学びました。証明や音響など、一つ一つが大切と知りました。

子どもの居場所 風の子めぐる

1月28日、芽室町の『風の子めぐる』さんへ実習見学に行きました。10人くらいの小中学生が日中活動や食事をしている場所です。SNSの投稿頻度による悩みがあるとのことでした。

SNSの投稿等自分の得意なことが求められていることを知り、実習が楽しみです。

メンバー K



利用者さんはみなそれぞれいろいろな事情がありそれに寄り添うのが大事と聞きました。